



---

# 入会案内書

---

2024.04~

いくがくゼミナール

## ❖いくがくゼミナールについて

### ①いくがくゼミナールとは

いくがくゼミナールは 1995 年の個別指導学習塾創業以来「自らの足で力強く歩んで行ける子供たちを育てる」ことをモットーに、あるべき個別指導の姿を追い求めてまいりました。2008 年春に法人設立、そして 2012 年、ここつくば二の宮の地に第 3 号教室として「いくがくゼミナール つくば二の宮校」を開校いたしました。

いくがくゼミナールの漢字表記は「郁学ゼミナール」です。

「郁」の字には、「文物の盛んなさま」「高貴に香る」という意味があります。知性に溢れ、思いやりのある子供たちの育ちの場となりたいという思いを込め命名しました。また、「いくがく」は「育学」に通じ、「育ち学ぶ場」として、従来の「教育」の概念を超えた、主体的な学びの場たらんとする思いも含まれています。

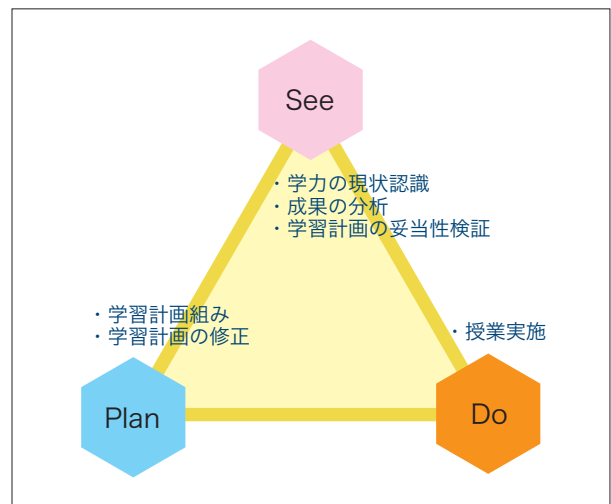
### ②「ikugakuPDS」

PDS とは現状認識 (See)→計画立て (Plan)→実施 (Do)→検証 (See) の一連の流れを示すもので、問題解決のための論理的思考法として広く認知されています。

設立以来、我々はこの論理手法を「つまづきポイントの発見と補強」に積極的に用い、「勘に頼らない、合理的な教育指導」を実践してきました。そして長年にわたる試行の末、学習効果の最大化を図る上で最も有効と思われる教務パッケージの開発を成し遂げることができたのです。

集団指導にせよ個別指導にせよ、いくがくゼミナールの授業は、特別の訓練を積んだ講師と生徒の緊密なコミュニケーションから始まります。対話を通じて得られる、生活や学習に関するさまざまな情報は、中長期的な教育的側面と短期的な学習目標達成の両面で入念に検討され、日々の学習指導に活かされます。

授業中は生徒の理解を第一とし、計画の進捗を焦ることはありません。いくがくゼミナールの学習計画は、独自の「つまづきポイントチェック」にもとづく柔軟かつ複線的なもの。理解度を重視しながらも、最大の学習効果をあげるべく臨機応変な対応を行います。



授業の実施後は生徒の理解度と計画の進捗について客観的な検証を行います。分析結果は次回以降の学習計画にフィードバックされ、カリキュラムの精度は更に高まっていきます。

いくがくゼミナールの毎回の授業は、決して「単なる前回のつづき」ではないのです。

### ③学習支援を行う 2 つの教務サービス

いくがくゼミナールの教務サービスは大きく 2 つに分かれます。

一つは、通学会員を対象に「講義」の形で学習指導サービスを提供する、「実地指導型学習支援」サービス。いくがくゼミナール教務の中核として位置づけられる、まさに学院の「顔」とも言えるサービスであり、「ikugakuPDS」に裏打ちされた高品質、かつ軽快な授業は、会員の能力開発を強力にサポートします。

通学型学習支援サービスは、その指導形態により、①集団指導サービス ②個別指導サービス ③演習指導サービス の 3 つに分けられており、そのいずれか、もしくは併用によって受講スタイルをお選びいただけます。

もう一つは、当学院自主開発教材・ツール (\*1) による、コンテンツ型学習支援サービスです。

「ikugakuPDS」により解析される会員個々の「つまづきポイント」。そしてこれをきっかけとして開発された教材・ツールの数々は、目的達成のための合理的な演習機会を会員に提供、質・量の両面から会員の学力向上を力強く後押しします。

いくがくゼミナールはこれら 2 つの事業サービスを柱に、これからも個別教育のあるべき姿を、力強く追い求めて参ります。

(\*1) ツールは、テキスト・プリントなどの紙媒体のほか、電子書類等で提供されるものもあります。

# ご入会までのお手続き

## ❖入会前

### ①入会案内書のお渡し

当学にご関心をお寄せ頂いた方に、この《入会案内書》をお渡ししております。

当学ホームページ（<https://www.ikugaku.jp/pamphlets.html>）よりダウンロードして頂くことも可能です。入会案内書には当学の教育理念・方針のほか、入会までのお手続きや費用について、また入会後のご注意事項などが記載されております。ぜひご精読下さい。



### ②入会要件のご確認（中学部）

中学生のお子様が入会をご希望の場合、所定の要件に基づく審査があります。入会要件は（１）学業成績に関するもの（２）情意に関するものの２点です。

１つめの「学業成績に関するもの」として備えているべき要件は④通学する中学の定期試験もしくは実力テストにおいて、５科総合４００点以上を達成したことがあること。⑥英語・数学・国語・理科・社会５科通知評点（５段階）において、合計２０を超えたことがあること。のいずれかです。これらについては、中学３年間を通じて一度でもその基準に達していれば要件を満たしていることになります。自己申告の形を採っておりますので、証明書類のご提出は必要ありません。

２つめの「情意に関するもの」としては①生徒自身が「学年トップを目指すこと」に主体的意志を持ち、その努力を惜しまないこと。②素直さ・丁寧さ・謙虚さを旨とし、学習面における当学の指示・指導を完全に遵守すること。

③仲間との和を重んじ、上級生には敬意をもって接し、また下級生には模範としてあること。の計３項目があります。これらはその全てを満たしている必要があり、またそれぞれについて、お子様と保護者様の間に十分な合意が図られている必要があります。なお、現時点において学業要件を満たさないような場合も、[いくのう学院中等部] に籍を置き、水準に達するまで修練を重ねていくことも可能です。詳細についてはお問い合わせ下さい。

《要件：学業成績に関するもの》

※以下のいずれかを満たすこと。

③通学する中学の定期試験もしくは実力テストにおいて、５科総合４００点以上を達成したことがあること。

⑥英語・数学・国語・理科・社会５科通知評点（５段階）において、合計２０を超えたことがあること。

《要件：情意に関するもの》

※以下の全てを満たすこと。

①生徒自身が「学年トップを目指すこと」に主体的意志を持ち、その努力を惜しまないこと。

②素直さ・丁寧さ・謙虚さを旨とし、学習面における当学の指示・指導を完全に遵守すること。

③仲間との和を重んじ、上級生には敬意をもって接し、また下級生には模範としてあること。

### ③来校票へのご記入

当校に来校頂いた方には[来校票] への記入をお願いしております。個人情報の扱いには万全を期しております。プライバシーポリシーについては当学ホームページ[個人情報保護方針：<https://www.zac.jp/privacy.html>] をご参照下さい。

### ④体験授業

ご希望により《無料体験授業》を受講することができます。

お電話でのお申し込みのほか、当学ホームページ（[http://www.ikugaku.jp/form\\_taiken.html](http://www.ikugaku.jp/form_taiken.html)）《体験授業お申し込みフォーム》を通じお申し込みいただくことも可能です。



### ⑤ご家庭でのお話し合い

ここまでの経過を踏まえ、いくがくゼミナールへの入会について、ご家庭でよく話し合ってください。

いくがくゼミナールでの学習は密度の濃い充実した内容の学習となります。そのため、目標の達成には会員のやる気と自主性、ご家庭の協力がなにより大切です。何のためにいくがくゼミナールに入会し、どんな目標を達成しようとするのか？ これを機会にご家庭内での認識を共有致しましょう。

## ❖入会のお手続き

### ①入会面談のご予約

入会のご意思が固まりましたら、お知らせ下さい。ご都合に合わせて《入会面談》の席をご用意いたします（\*3）。

入会面談は、生徒さんご本人も含む三者面談の形式で実施致します。お子様とご相談の上、都合の良い日時についてお知らせ下さい。

メールフォーム（面談お申し込み：[www.ikugaku.jp/formlibrary/mendanmoushikomi](http://www.ikugaku.jp/formlibrary/mendanmoushikomi)）をご利用頂くと便利です（\*4）。

（\*3）入会面談のお申し込みには、LINE（<https://lin.ee/E6Z0ImT>）もしくは電子メール（[info@ikugaku.jp](mailto:info@ikugaku.jp)）をご利用下さい。

（\*4）当学ホームページ[メールフォーム集：[www.ikugaku.jp/formlibrary/forms](http://www.ikugaku.jp/formlibrary/forms)] では、目的別の各種お問い合わせフォームをご用意しています。

面談のお申し込みにあたっては、お日取りを決める際の資料として（不可時間帯お知らせ：[www.ikugaku.jp/formlibrary/fukajikan](http://www.ikugaku.jp/formlibrary/fukajikan)）も合わせてご送信下さい。

## ②入会面談の実施

ご予約の日時に教室にお越し下さい(\*5)。

面談のお席で学校での成績、当学での受講内容のご希望等についてお聞きします。また、通学可能な曜日・時間帯についても確認させて頂きますので、学校行事に関する資料・部活動の月間予定表等がございましたらご持参下さい。

面談日当日〔登録票その①～③〕へ記入頂きます。

## ③受講内容の決定・IKUGAKU カレンダー（受講予定表）のお渡し

通学開始日時のご案内は〔初回授業のご案内〕の郵送にて行わせていただきます(\*6)。

(\*5) 面談日当日にご持参頂くものについては、ご予約の際担当にご確認下さい。なお、入会面談時に現金をご用意頂く必要はございません。

(\*6) 初回授業日が間近に迫っている場合は、メールやお電話での通知にて代えさせていただく場合がございます。

# 教務システムのご紹介

## ❖学年別受講コースのご案内

前提として中高部全てのいくがくゼミナール本科会員に《英語シャトルワーク》の受講権利、《課題演習日授業》への参加権利が付与されます。

《英語シャトルワーク》では当学独自の「つづり字指導」により、英語語彙力、構文力の徹底強化を図ります。《課題演習日授業》では、ゼミ授業で学んだ知識やテクニックの定着を図るため、個別に用意される豊富な演習課題にチャレンジします>(\*7)

### ①中学部選抜ゼミ（GR コース）〔集団指導：上級〕 ※参加のための資格審査があります。

中学校の授業進行に合わせ(\*8)学習します。講義は「学校よりちょっと早め」のペースを維持しますので、学校の授業が自然な形で復習の役割を果たしてくれることとなります。「偏差値アップも大事だが、内申対策として中間期末試験への準備にも万全を尽くしたい」そんな会員にお勧めのコースです。

### ②完全個別指導〔個別指導：中級・上級・超上級〕

#### ① SIE コース（高校部・中学部・小学部）〔個別指導：超上級〕

難易度の高い高校（大学・中学）への合格を目指す会員のためのコースです。志望校に合わせ設定した特別なカリキュラムに沿って学習します。授業内容は学校授業の進捗とは無関係に、『あるべき進度・難易度』で進行してゆきますので、定期試験の対策には「無料自習指導」の活用が欠かせません。

#### ② IE コース（高校部・中学部・小学部）〔個別指導：中級・上級〕

中学校の授業進行に合わせ、「学校よりちょっと早め」の進度で進めて行きます。1:1の完全個別指導(\*9)による授業は「理解している箇所はそれなりに、分からないところを入念に」進めて行きますので、効率的に短期間で成績を上げたいという会員にとっては最適なコースです。このコースに在籍する中学部会員は、要件を満たし次第いつでも「中学部選抜ゼミ」へ参加することができます。

### ③いくのう学院（小学部）〔集団的個別指導：知育・英才開発〕・（中学部）〔個別指導：基礎〕

《いくのう学院》はいくがくゼミナールの中の「もう一つの塾」。専門的なスキルをもった R&D 部門です。知育・英才開発を担ういくのう学院初等部では、独自の知育開発カリキュラム「いくのうカリキュラム」にて、お子様の中に眠る無限の可能性を引き出します。



(\*7) 当学では設立以来「無償の課題演習日授業への参加」を前提とし、「授業後の宿題持ち帰り」を廃止しております。

(\*8) 地域の学校の「最先行」の進度に合わせます。単元の進捗は学校授業に則りますが、授業内容は受験問題を中心とした非常に高いレベルで構成されています。

学校によっては、その指導方針により消化しきれなかった履修単元を次学年に持ち越したり、履修内容の割愛が行われることがありますが、当学では季節講習（夏/冬/春）および SIS 講座などの〔特別授業〕によって、「しかるべき」履修範囲と理解深度を確保するよう履修内容の補足を行います。どうぞご安心下さい。

(\*9) 気の置けない友人と一緒に（1:2～1:4）に受講する、「ウイズメイト」を選択することもできます。

## 各種サービスのご紹介

### ❖学習指導サービス

#### ①無料自習指導

いくがくゼミナールは「自らの足で力強く歩んで行ける子供を育てる」ことを教育の理念としています。そのため、授業のない日でも自由に通学できる「無料自習指導」(\*10)の制度を設けています。

参加者の頭上を飛び交う有用な情報の数々や、実地で目の当たりにする学習のテクニック。最難関を目指す優秀な先輩から引き継がれる受験勉強のツボ…。いくがく教務の神髄はこの自習サービスにあると言っても過言ではありません。どうか積極的ご活用下さい。

#### ②振替授業（個別指導 SIE,IE コース利用者のみ）

お出かけやケガなどで授業に参加できないときでも、〔振替授業〕の利用により授業機会を無駄なく活用することができます。

振替授業は月間受講コマ数の30%以内の回数(\*11)ご利用いただけます。

#### ③追加授業（有料）

定期テスト対策、英検や漢検などの資格試験対策など、プラスアルファの学習には〔追加授業〕(\*12)を利用することができます。

追加授業は完全個別指導形式（1:1）でのお申し込みとなります。

#### ④季節講習授業（有料）

学校が長期休暇の期間、いくがくゼミナールの通常授業は行われず、代わりに〔季節講習授業〕を実施致します。（\*13）

季節講習では、演習を中心としたカリキュラムでこれまでの学習を振り返り、既習事項の理解を補強、実戦力の強化を図ります(\*14)。

#### ⑤特別授業（一部有料）

学習の目的や個別の必要性に応じて、各種特別講座〔SIS 講座／特別補講／強制自習〕が用意される月があります。

開講期間、費用等については都度ご案内致します。

---

(\*10) 自習の利用に際しては、以下の点ご留意下さい。

③午後4時以降、会員本人よりLINEにてお申し込み下さい。

④予約時間に遅れぬよう登校して下さい。

(\*11) 例えば個別指導2科目受講の会員の場合、月に2回まで振り替えることが可能です。振り替えのご依頼は、前日夜9時までにご連絡をお願い致します。（メールご利用の場合、当日朝10時まで受け付け致します。）

(\*12) 定期試験前・入試直前期など、臨時の場合にご希望により授業時間を増やすことのできる制度です。理科や社会など普段習っていない科目についても選択することができます。ご利用に際しては、以下の点ご留意下さい。

③受講したい日の前日までに電話もしくはメールにてお申し込み下さい。

④実施日は当方で決定しお知らせ致します。お申し込みに際して、予め「実施日として不都合な日と時間」をご検討ください。

⑤アレンジメントが完了し次第、お電話もしくはメールによりご連絡いたします。

(\*13) 季節講習開講月（7・12・3月の各月）第4週分の通常期授業料については「クーポン発給」の形で返戻致します。

(\*14) 季節講習は年間のカリキュラムにおいて重要な機能を果たしております。特段の事情のない限り、これへの参加は「必須」の扱いとさせていただきます。予めご了解下さい。

### ❖その他のサービス

#### ①保護者様面談・進学相談

いくがくゼミナールは、子供達の学力伸長を図るにあたり、「塾と保護者様との協調関係」をととても大切なものと考えています。保護者様面談(\*15)は、学院とご家庭が情報を密に交換しあい、お子様の教育方針について意思疎通を図るための大変貴重な機会です。ぜひご利用下さい(\*16)。

面談の結果は「面談記録」として保管され、以降の指導に反映されます。

#### ②図書調達・各種サービスへの優待価格の適用

学校教科書を紛失された場合や2冊目が欲しいときなど、いくがくゼミナールを通じて取り寄せることができます。また、各種参考書類や志望校別過去問題集などの中には、会員限定の優待価格でお求めいただけるものもございます。

---

(\*15) ご用意する時間は充実の1時間。学院長との個別面談の形式で実施します。

(\*16) 面談の開催時期が近づきましたら、お申し込み方法等について個別にご案内致します。





## ご注意頂きたいこと、お守り頂きたいこと

### ❖休校の定めやご欠席の取り扱い

#### ①休校日

いくがくゼミナールの休校日は以下の通りです。

③毎週日曜日（\*17）

⑥月末休校日（毎月29日～月末日）

⑦お盆および年末年始の一定期間

上記以外につきましては、祝日・祭日なども通常通り開講しております。特に、ゴールデンウィークなどの大型連休中も当学院は開講致しております。お間違えないようご注意ください。

月ごとの予定の詳細については、各ご家庭向けに作成する[IKUGAKUカレンダー]（毎月15日発行）（\*18）をご確認下さい。



#### ②欠席

講義を欠席される場合や遅刻が見込まれる場合は、お電話・メール等にて必ずご連絡ください。

受講開始時刻が迫ってからのご連絡はお電話にてお願いいたします。（事務局直通：029-886-4424）。

（\*17）毎週日曜日は学院内用務のため、通常授業および自習対応共にお休みさせて頂いております。メールでのご対応は通常通り行っておりますので、お急ぎの用件はメールにてお知らせ下さい。（事務局：info@ikugaku.jp）

（\*18）[IKUGAKU カレンダー] には、当学の行事、お子様の受講予定をはじめ、学校行事や受験カレンダーなど様々な情報が満載です。ご家庭には、毎月第三週（15日～21日）の期間にお届け致します。お目に触れる場所に貼ってご利用ください。

### ❖その他、ご注意頂きたいこと

#### ①クーリングオフについて

入会手続き日を含む8日間は、事由の如何によらず、当学与結んだ契約を解除することができます。「クーリングオフを行う」旨書面にてお申し出下さい。（\*19）

#### ②中途解約（退会）について

クーリングオフの期間を経過した後も、お客様のご都合によりいつでも契約を解除することが可能です。

退会日（受講最終日）は「各月28日」となります。（\*20）

当月内退会を希望される場合は、その月の「10日」までにお申し出下さい。10日を過ぎてお申し出をいただいた場合の退会日は「翌月28日」となります。予めご了解下さい。

#### ③受講料のお支払い方法、および延滞時の扱いについて

毎月の費用につきましては、ご指定の金融機関お口座より振替の形でお支払い頂きます。

お振替日は毎月27日となります（月によって1～2日の変動がございます）。毎月15日発行の「お受講料等お支払い依頼書」明細をご確認の上、27日の前営業日（金融機関）迄に口座の残高をご確認下さい。

延滞発生時は400円（税抜）の「再請求事務手数料」を申し受けます。また、事前のご相談なく30日を超えるご延滞が生じた場合、学籍を停止させていただく場合がございます。

#### ④クーポン類の扱いについて

当学の発行する「クーポン」の類には、それぞれご利用頂ける方の氏名と期限が明記されております。他者への譲渡や期限を超えてのご利用はできません。また、ご利用額が額面（1point＝1円）に満たない場合も釣り銭はお出しできません。予めご了解下さい。

#### ⑤新年度の更新について

会員の進級・進学時の更新は、3月10日時点にて退会のお申し出のない限り自動更新とさせていただきます。

〔年度更新料〕として2,000円（税抜き額）（\*21）を申し受けます。

（\*19）クーリングオフの行使により解約できる契約の範囲には一切の制限がございません。期間内であればどのタイミングでも制約なく完全な解約が可能です。また、既に受領金がある場合は無条件で全額を返還致します。

（\*20）季節講習開講月にあたる7月、12月、3月につきましては、退会日を第3週の最終日「21日」と致します。

（\*21）母子家庭向けの「サポート割」、多子家庭向けの「ごきょうだい割」等、ご事情に合わせた免除制度をご用意しております。詳しくは当学ホームページ〔料金表：www.zac.jp/pricelist・各種割引：www.ikugaku.jp/fee\_systems〕をご参照下さい。

## 時間割について

### ❖ 1週間の時間割

中学部対象の〔選抜ゼミ〕〔課題演習日〕、およびいくのう学院初等部の〔いくのうカリキュラム〕〔アーテックロボットプログラミング教室〕および〔学研教室〕の受講時間は予め指定されています。時間割に従ったお受講が可能か事前にご確認下さい。

その他の個別指導授業については、通学曜日・時間帯について、一定の時間枠の中から自由にお選びいただけます(\*22) 仕組みとなっております。詳細についてはお問い合わせください。

(\*22) メールフォーム（不可時間帯お知らせ：<https://www.ikugaku.jp/fukajikan.html>）のご申告内容をもとに時間割をご提案致します。  
〔個別指導〕時間枠の空き状況は常に変動いたします。最新の情報はお問合せ下さい。

## 費用について

### ❖ 費用の体系とお支払い方法

#### ①費用項目の全体

各費用項目毎の請求発生のタイミング、およびお支払期限は概ね以下のようになります。

|                               |                        |                        |
|-------------------------------|------------------------|------------------------|
| (1) 入会金（入会時）                  | →{発生} 入会時              | {お支払い期限} 初回授業時         |
| (2) 教材費デポジット初回分（入会時）          | →{発生} 入会時              | {お預かり期限} 初回授業時         |
| (3) 教材費デポジット補充分（お口座お取り崩し発生時）  | →{発生} お口座お取り崩しの翌月 11 日 | {お預かり期限} 取り崩し翌月 27 日   |
| (4) 受講料〔授業料＋設備利用料〕（入会時／毎月）    | →{発生} 入会時／受講前月の 11 日   | {お支払い期限} 初回授業時／前月 27 日 |
| (5) オンティマンド教材制作代金（入会時／毎年）     | →{発生} 入会時／毎年 4 月 11 日  | {お支払い期限} 毎年 4 月 27 日   |
| (6) 製本版テキスト代金（実費・ご購入時のみ）      | →{発生} 入会時／購入後直近の 11 日  | {お支払い期限} ご購入翌月 27 日    |
| (7) 年度更新料（ご進級／ご進学時）           | →{発生} 毎年 3 月 11 日      | {お支払い期限} 毎年 3 月 27 日   |
| (8) 季節講習受講料・教材費（開講月）          | →{発生} 開講月の 11 日        | {お支払い期限} 開講月 27 日      |
| (9) SIS 講座受講料・教材費（お申し込み時のみ）   | →{発生} 開講月の前月 11 日      | {お支払い期限} 開講月の前月 27 日   |
| (10) 追加受講料（お申し込み時のみ）          | →{発生} 参加の翌月 11 日       | {お支払い期限} 参加翌月 27 日     |
| (11) 茨統テスト受験料（お受験月）           | →{発生} 受験の前月 11 日       | {お支払い期限} 受験前月 27 日     |
| (12) 茨統会場もぎ受験料（お受験月）          | →{発生} 受験の前月 11 日       | {お支払い期限} 受験前月 27 日     |
| (13) 私用コピー・プリント代金（従量制・ご利用月のみ） | →{発生} ご利用の翌月 11 日      | {お支払い期限} ご利用翌月 27 日    |

#### ②費用の詳細について

費用項目毎の金額の設定、割引制度の詳細等については、当学ホームページ〔料金表：[www.zac.jp/pricelist](http://www.zac.jp/pricelist)〕および〔各種割引：[www.ikugaku.jp/fee\\_systems](http://www.ikugaku.jp/fee_systems)〕のページをご参照ください。

#### ③入会時にご用意頂く費用について

前記費用項目のうち、入会金・教材費デポジット(\*23) 初回分・初回受講料・オンティマンド教材制作代金・製本版テキスト代金について申し受けます。また、開催月においては、季節講習受講料（教材費）・SIS 講座受講料（教材費）・茨統テスト受験料について、別途申し受けます。これら入会時費用につきましては、初回授業までに支払いをお済ませ下さい。

#### ④毎月のお支払方法について

ご指定の金融機関お口座より「自動振替(\*24)」の方法でお支払いいただけます。入会手続きの完了後、案内に従ってお手続き(\*25) 下さい。

(\*23) 教材費デポジットは、教材費・茨統テスト受験料・その他について、最大 1 万円を限度にお支払い用の原資をお預かりする制度です。当学院ご利用の過程でこれらの費用が生じた時、まずこのお口座の中からお支払いをいただき、以降初期設定額の 1 万円に達するまで、毎月 2,000 円を上限としてお口座への補填（追加拠出）をしていただきます。

ご退会時に未払い費用が残っている場合は、その精算に当口座を適用させていただく場合がございます。清算後、規定の返還請求に基づき、全額をお返し致します。

(\*24) お引き落としにかかる費用についてはいくがくゼミナールが負担いたします。

(\*25) 〔預金口座振替申込書〕をご提出いただけます。申込書のご提出から初回のお振り替え実施まで通常 1～2 ヶ月ほどの期間を要します。お振り替え開始までの回数については、「教室窓口」への現金お持ち込み、もしくはお振り込みの方法にてお支払い下さい。

### ❖ 費用の減額，免除の制度について

いくがくゼミナールでは「季節割」、「こきょうだい割」「サポート割」など、お申し込みのタイミングやご家庭の事情などに応じた多様な割引制度をご用意しています。制度の詳細は、当学 HP〔料金表：[www.zac.jp/pricelist](http://www.zac.jp/pricelist)・各種割引：[www.ikugaku.jp/fee\\_systems](http://www.ikugaku.jp/fee_systems)〕にてご確認ください。

# いくがくゼミナール

---

[www.ikugaku.jp](http://www.ikugaku.jp)

メール : [info@ikugaku.jp](mailto:info@ikugaku.jp)